

## 駅と自動運転タクシーの結節を見据えた実証実験開始のお知らせ JR 新大阪駅におけるアプリ専用タクシー乗り場の設置

西日本旅客鉄道株式会社(以下、JR 西日本)は、『JR 西日本グループ中期経営計画 2030 次なる成長に向けた共創と挑戦』において、様々なパートナーとの共創により、一人ひとりに最適化された移動体験を提供し、関係・交流人口の拡大と、移動におけるサステナブルなエコシステムの実現を目指すことを掲げています。

本計画のもと、JR 西日本は、GO 株式会社(以下、GO)および JR 西日本レンタカー & リース株式会社とともに、2次交通分野における将来的な自動運転タクシーと駅との円滑な結節の実現に向けて、検討を進めています。

このたび、その第一歩として、JR 新大阪駅に西日本の鉄道駅で初となるアプリ専用タクシー乗り場を設置し、運用上の課題の抽出を目的とした実証実験を開始します。

JR 新大阪駅 1 階に、アプリ専用タクシー乗り場を設置することで、お客様はアプリを通じてスムーズにタクシーを注文できるようになります。



### (1) 実証概要

1. 実施内容  
JR 新大阪駅 1 階に、タクシーアプリ『GO』専用のタクシー乗り場を設置します。
2. 実証期間  
2026年5月12日(火) 13時から2026年7月31日(金)まで(予定)
3. 実施場所  
JR 新大阪駅 1 階 駅レンタカー営業所前乗り場 (導線については別紙参照)
4. ご利用方法  
タクシーアプリ『GO』をダウンロードのうえ、注文時に新大阪駅エリアを選択いただくことで、1F アプリ専用乗り場が乗車地として設定され、注文が可能となります。

App Store : <https://itunes.apple.com/jp/app/id1254341709>

Google Play : <https://play.google.com/store/apps/details?id=com.dena.automotive.taxibell>

(2) 今回の実証の狙い

将来的な自動運転タクシーの運行実現時、タクシー需要が多く、混雑が発生しやすい駅においては、安全かつ円滑に乗降できる乗り場環境の整備が重要です。

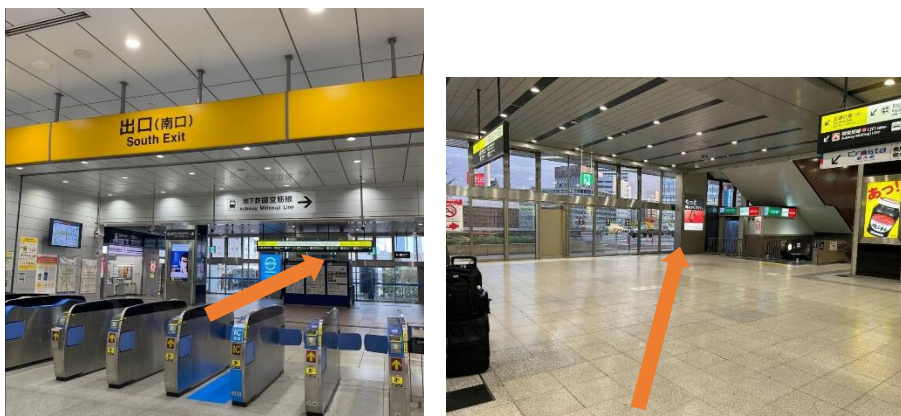
本実証実験では、その第一歩として、まずはアプリ専用タクシー乗り場を新たに設置し、安全性の確認を行うとともに、運用上の課題について検証します。

(3) 今後について

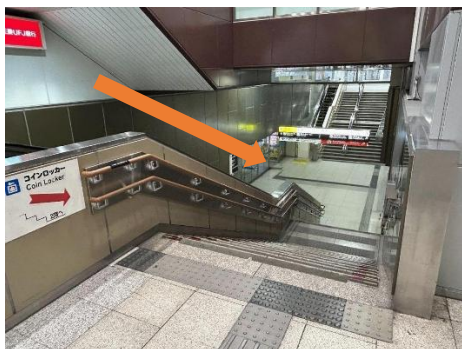
本実証実験で得られた知見を踏まえ、将来的な自動運転タクシーと駅との結節の具体化に繋げてまいります。

(別紙) JR 新大阪駅南口改札からアプリ専用タクシー乗り場までの導線案内

(1) 新大阪駅南口改札(3階)を出た後、正面方向へまっすぐお進みください。



(2) 右手側にある階段またはエスカレーターで、2階へお降りください。



(3) 2階に降りた後、左手側にある階段またはエスカレーターで、1階へお降りください。



(4) 1階に降りた後、右手方向へまっすぐお進みいただくと、  
駅レンタカー営業所前のアプリ専用タクシー乗り場に到着します。

